

松山ビジネスカレッジとのタウンミーティング（要約）

テーマ：学生の視点で松山市を考える

令和8年2月16日（月曜日）

【市長】 皆さんこんにちは。本日授業終わりと聞いております。お疲れではないかなと思いますけども、このタウンミーティングにご参加いただきまして本当にありがとうございます。本日の開催に際しましては、松山ビジネスカレッジの校長先生をはじめ、事務局の皆さんには大変お世話になりました。本当にありがとうございます。この松山市のタウンミーティングですが、私が市長に就任させていただいた当初から始めております。今私4期目なんですけども、市長任期の1期目、松山市は、旧の松山市、旧の北条市、旧の中島町の合併なんですけども、全部で41地区に分かれます。その地区ごとにタウンミーティングをしていきまして、1期目の4年で2巡りしました。2期目からは、こういった地域別でのタウンミーティングに加えて、世代別のタウンミーティング、職業別のタウンミーティングっていうのをやっています。世代別で言うと、幅広くやってますよ。高校生の方に集まっていたりとか、大学生、専門学校の方々に集まっていたりとか、若手の社会人ですとか、子育て世代の方々に集まっていたりとか、働き盛りの方々に集まっていたりとか、ある時はシルバー世代、私達の先輩ですね。シルバー世代の方々に集まっていたりとか。松山市でこども計画っていうのを立てたときには、小学生、中学生の皆さんにも集まっていたりとか、職業別のタウンミーティングでいうと、農業をやっている方々に集まっていたりとか、商店街の方々に集まっていたりとか、コロナがありましたでしょ。コロナのときは、経済が影響受けてますから、経済の実態にお詳しい銀行の方、金融機関の方々に集まっていたのタウンミーティングなどを行っています。3期目からはですね、今回も広報タイムと書いていますが、タウンミーティングに参加していただいた皆さんから松山市の取組を知ることができて勉強になったとの声を多くいただきましたので、意見交換の合間に、広報タイムをとらせていただいて、現地現場で業務に携わっている松山市の職員から皆さんに役立つ情報をご紹介をさせていただいています。現在、私4期目で、タウンミーティングは通算で148回目ということになります。皆さんからいただいた意見は、できるだけこの場でお答えをしますが、例えば、国と関係をする案件ですとか、愛媛県と関係をする案件とか財政的によく考えなければいけない。そういったものは、いい加減な返事をして帰るわけにはいけないですから、一旦持ち帰らせていただいて1カ月をめでに必ずお返事をするというのが、聞きっぱなしにしない、やりっ放しにしないという松山市のタウンミーティングの特徴です。あんまり緊張しないでくださいね。90分間ですから、あんまり緊張しているとしんどくなりますから。途中で休憩も入れますけれども、あまり緊張しないで、有意義な意見交換ができればと思います。どうぞよろしくお願ひします。

【参加者】 お世話になります。意見を言ったらいいんですかね。松山市内って大街道周辺というか、この辺りは結構人が集まる場所ではあるんですけど。気になる点としては、駐輪が散乱しているというか、結構いろんなところに停めてられるっていうところで、駐輪場があるにはあると思うんですけど、それで気になる人っていうのもいるかもしれないっていうのが一つと、あとはその周辺の道路が一方通行であったりとかっていうので、結構分かりづらいんですね。外から来た人だと結構、逆走してる人いるんですよ。あれなんか分かりやすくできたらありがたいなと。運転して思いました。

【市長】 ありがとうございます。駐輪場のことと、街中の一方通行のこと。副部長お願いします。

【都市・交通計画課 副部長】 ご意見ありがとうございます。駐輪のこととか、交通のことを日頃仕事でやっています。放置自転車ですよ。市内中心部の放置自転車対策として自転車が放置されていると、歩く人も危ないですし、ベビーカーを押したりする人が通りにくかったり、あと緊急車両の通行ができなかったりという問題がありますので、まずは松山市としては、駐輪場の確保をやっています。市営の駐輪場でいうと大街道駐輪場に500台、それから花園町の通りにも路上駐輪場として97台、令和6年には中之川通りにも107台、路上の駐輪場を整備しました。あと、直近ですと市役所第四別館ってちょっとわかるかな。あの堀之内からちょっと南に行ったところなんですけれども。こちらの方も今まであったんですけども150台ぐらい増やせて423台にするとか、あとJRも、あの周辺で今整備が進んでいますので、そういったところをご利用される方の駐輪場ということで、順次、整備はしています。駐輪場自体は民間の駐輪場もたくさんありまして、中心部でいうと3,300台分もあるんですね。松山市でも、駐輪場の状況とか、どのぐらい利用されてるかっていうのを毎年調査してるんですけども、駐輪場は十分あって、停めきれないっていうことはなくて、足りてるっていうことにはなってるんですけども、結局やっぱり立地の良い場所、目的地に近いようなところからどうしても停めてしまうので、満車になってしまって停めれなかったりっていうところと、あとは駐輪場お金かかるなっていうところで、どうしてもその路上とか歩道のところに停めてしまう方がたくさんいらっしゃいますので、そういった場合には駐輪場の整備だけではなくて、駐輪場に停めてくださいっていう誘導をしたりとか、あとは放置禁止区域っていうのを指定しまして、そういったところに放置をしていると、ちょっと張り紙をさせてもらって、それでも移動させてもらえなかったら、一旦撤去保管するなどちょっと厳しめの対策なども取りながら放置自転車の対策を進めてまして。ここ20年でだいぶ台数は減ってるんですけど、特に夜を中心に、また最近増えてきていますので、皆さんに駐輪場をちゃんと使ってもらえるような駐輪場の案内だとか、そういうルール徹底というところを働きかけていきたいと思います。それから一方通行。これどうしても警察さんの話にはなってくるんですけども。確かに中心部は一方通行

が多くて、これは渋滞の解消であったり、交通安全の確保のために警察さんが決めているんですけれども。しかし、ちょっと一方通行の進入禁止がわかりにくかったりして、特に県外ナンバーが間違っ入ったりはしてると思うんですけども、そういったところも警察さんと情報共有しながら、できるだけそういったことがないようにまちづくりをしていけるように働きかけていきますので、よろしくお願いします。

【市長】 どの一方通行かな。そこを逆走しよる車を見るのかな。急に質問するけん、ごめんなさいね。結構市役所のそばでも、県外ナンバーの車が一方通行、逆走してるケース見るんですよ。もし、思い出したら、副部長に言ってください。ここ結構多い。逆走見るんですよ。逆走やっぱ危ないので、今ニュースとかでも高速道路の逆走する高齢の方を結構見るでしょ。やっぱ逆走は危ないので、見かけたら言ってください。こないだもね、ちょっと自転車の走行で、どこを通ったらいいのか分からないみたいなご意見をいただいたので、ちょっと警察さんと連携して、より通りやすい標識とか目印つけたんですよ。警察さんと連携していろいろやることもできるので。また遠慮なく言ってもらったと思います。それと、あんまり長くなったらいけないけど、ちょっと昔の話。大街道に夜、みんなが歩きよるところに、自転車がずっと止められとったんですよ。それはサイクルガイドさんとかで、ここ停めてくださいとかって言って、そういうことないようにしていますけど、もう歩くようなところに、昔はいっぱい自転車が止められとって、大街道って人が住んでるとこもあるでしょ。緊急の救急車とか消防車が入っていけないような状態になっちゃいけませんよね。ですので、のけていただいています。で、サイクルガイドさんたちがね、人生の先輩の方がサイクルガイドさんなってるケースが多いですけども、こっち置いてくださいって言ったら、やっぱり従ってほしいなと思います。それと、今、市駅前の再開発も今年の秋に完了するんですけど、この話は最後にしますね。点字ブロックがあるでしょう。目の不自由な方がこうやってね、白杖で探りながら歩いてらっしゃる。その点字ブロックの上に放置自転車があると、バーンとぶつかったりしますよね。で、例としては、バーンとぶつかって、放置自転車が、だだっで将棋倒しになっていくみたいな例もあるんですね。点字ブロックはそういうために作ってあるので、そういうところにやっぱり自転車は置かないで欲しいな。我々も駐輪場はできるだけ増やしていきますけども、やっぱりマナーの部分もとても大きいので、ご協力よろしくお願いします。はい、じゃあ次の質問いきましょう。いけるかな。こういうときはね、仕事の担当を言えばいいです。それぞれ今日来ている職員さんのいつもの仕事、こういう仕事やってますっていうと、より質問が出やすくなるので、市民部長からお願いします。

【市民部長】 はい、皆さんこんにちは。市民部では今やっているタウンミーティングですね。これの運営を担当しています。それから市役所の1階の市民課。戸籍とか、住所異動などの届け出を受付けたりするところ、支所などもそうです。それから消費生活センターといった相談窓口なども持っています。暮らしに身近な仕事をしています。よ

ろしくお願いします。

【都市・交通計画課 副部長】 まちづくりとか交通のこともやっていますけれども、都市整備部を代表してきていますので、道路のことだったり、電車だったり、公共交通ですね。それから空港のご質問もありそうだったかな。あと公園だったり、あと建物のことだったりっていうようなところを仕事でやっていますので、何でも聞いてください。よろしくお願いします。

【まちづくり推進課長】 皆さんこんにちは。私は、坂の上の雲まちづくり部という、上に冠がきます。皆さんご存知と思うんですけど、司馬遼太郎さんの坂の上の雲の小説、これのまちづくりを進めているというのが一つございます。それとその中で、フィールドミュージアム構想っていうものを作ってるんですけども、街中であつたりとか、北条とか、中島の島しょ部とか、三津浜とかですね、その辺りの地域づくりもやっています。あともっともっと身近なところでいくと、皆さんが実家とか、今を住まわれているところの町内会とか、自治会とかっていうところのお世話をします。最近よく言われています移住定住、このあたりの仕事も担当しております。どうぞよろしく願いいたします。

【観光・国際交流課長】 私どもはですね、身近なところだと、春まつり、ロープウェー街で行われる大名行列であつたりそういうイベント。夏に花火、松山港まつりや三津浜花火大会、松山野球拳おどりをしたりするなどイベントを担当しているのと、あと瀬戸内松山構想といって、広島から松山に来ていただくような観光客を増やすために、いろんなツアー企画なんかを立ててですね、誘客をしているというところと、あとまた修学旅行でもですね。全国のいろんな学校の方から松山に修学旅行で来てもらうようなPRをしたり、最近ではクルーズ船。毎月、毎年、増えてるんですけども、クルーズ船が来たときの対応をしていたり、また、台北市や平澤市であつたり、サクラメントだつたりフライブルクであつたり、姉妹都市や友好都市がございます。そこの国際交流の事業などを所管していますので、よろしく願いいたします。

【市長】 ということで、各部署を今まで経験してきていますので、それぞれの昔の知識もあります。できる範囲でお答えさせていただきます。できるだけお答えしますんで、どうぞ遠慮なく質問してください。

【参加者】 よろしくお願いします。自分、学校までバイクで、東温市から来てるんですけど、自転車って、原則車道側を走らないかんと思うんですけど。自転車専用のところと、車道の距離が近くて、自転車が結構、車道側に大きく出てきたりしているので、そのときに、結構事故が多かつたりとかすると思うんで、自転車の専用の走るところをもうちょっと広くして欲しいです。

【市長】 これは、副部長お願いします。

【都市・交通計画課 副部長】 自転車が走る空間のことのご質問ですね。ありがとう

ございます。松山市では、自転車の通行量が多い道路では、自転車道などの整備をしています。自転車が走る空間としては、いくつか種類があるんですけども、自転車道、自転車専用道路と言います。もう完全に自転車だけが走る道路で、これは花園町通りと、あと中央山越線、松山中央ボウルってボウリング場、分かりますかね。あそこのところから愛媛大学の山越運動場前までの800mを整備しています。あとは、それとは別に自転車専用通行帯というところで、その道路の横に自転車専用の通行の空間を設けたりもしています。ただ、こういったところっていうのは既存の道路の幅に限界がありますよね。新しく整備をしようと思うと道路を広げないといけないので、土地の確保とか、建物があつたらそれも移転もしなきゃいけないので、時間やコストがどうしてもかかります。でも、自転車の利用の方も多いので、その安全を確保して安心して走っていただくためにですね、車道混在。ちょっと専門用語で言うんですけども。多分よく見ておられる、こんな矢羽根って言って、こんな形のマークとか、自転車のマークを道路に入れさせていただいて、道路の左側を走ってね、安全に走ってねっていう、道路の色を変えたりとか、マークを入れるっていう車道混在を、これは道路の幅を今の現在の幅でできるので、そういったところを進めています。自転車の安全確保のために、いろいろ努力はしているんですけども。ちょっとできるところから順次やっているような状態です。また特に先ほど市長も言いましたけど、ここら辺が危ないなって気になる場所があつたら、今日あの地図持ってきていますので、言っていただいたら、また、より安全になるような検討もできると思いますので、声をかけてください。よろしくお願いします。

【市長】 できるだけ分かりやすく言うと、ハードとソフトってよく言いますよね。ハードっていうと、例えば新しく道路を作るとか。ソフトでいうと、交通ルールのマナーとか、そういうのはソフトとハードでやっていこうかと思うんです。市役所に市長へのわがまちメール制度、直接私にメールが来る制度があるんですけど、皆さんが結構言われるのが、郡中線、分かりますかね。松山から松前町や伊予市に行く郡中線の旧の国道56号になるのかな。あそこはやっぱりちょっと細いですね。余土の方から松山市内の高校に通ってくるとかが、やっぱり高校生とかバイクと混在しやすいですね。何とかしてくれませんかみたいなことが、郡中線は多いですかね。あそこは県道なんですよ。国道は国が管理している。縦割り行政を言う話じゃないんですよ。県道は県が管理している道路で、「シドウ」っていうのは二つあって、松山市が管理している道路と私道って書いてこれも「シドウ」なんですよね。いろいろもう分かりにくいじゃないですか。ですので、遠慮なく、ここ危ないと思ったら言ってください。国だったら国と連携してやるし、県だったら県と連携してやりますし。ですので、遠慮なく言ってもらったと思います。僕も大学時代、学生のとときバイク乗ってたんです。便利なんやけど、体がむき出しやけん。車と違って。気をつけて運転してください。僕も大学のときに、バイク買ったばかりのときに、バイトから帰りよって、夜やったんですけど、黒猫がばあつと出てきて、もうフルブレーキでこけるしかないみたいな状態で、もう本当泣くような思い

だったんです。黒猫やけん、より見えにくいけんね。もうバイクは体むき出しですから、便利ですけど、気を付けて運転してもらったらと思います。よろしくお願いします。

【参加者】 よろしくお願ひします。松山市は便利で住みやすい街だと思ってるんですけど、学生とか若い世代が楽しめる場所とか、イベントが少ないかなって感じるものがあって、私自身、12月に友人と2人でシェアキッチンを借りてイベントをしたんですけど、そのときに、やっぱり学生なのでお金が限られていて、クラウドファンディングをしたんですけど、自分たちのSNSで宣伝したりとかっていうやっぱ広報的なことが少し難しくて。そこで若者とかが企画してイベントを開催したいってなったときに、それを少し支援してくださったりとか、広報の協力をしてくださったりとかすると、学生だったりとか若い世代がもっと松山に貢献できるかなと思いました。

【市長】 これ制度あります。松山市であれ金額いくらだったかな、あの、こういうやりたいですって言うてくれたら。一応税金なので、税金出すにふさわしいですねっていうのがあったら、お金出せるのがあるんですよ。

【まちづくり推進課長】 ご質問ありがとうございます。松山市は将来のまちづくりに、若い皆さんのアイデアだったり、行動力がとても重要だというふうに考えています。若者主体のさまざまな活動を支援しています。いくつか例を挙げさせていただきますと、高校生や大学生の方に集まっていたいただいてプロジェクトチーム「マツワカ」というものを毎年結成しています。自分たちで企画したイベントであったり、地元企業と商品開発などを活動に取り組んでいただいています。これまでも道後温泉の風景をラベルにデザインしたサイダーであったりとか、坊っちゃん団子をイメージした3種類の色と香りが楽しめる入浴剤であったりとか、そういうものを企業とコラボしてPRイベントなども開催しています。また、島しょ部にはなるんですけども、中島であったり、興居島であったり、その島が抱える地域の課題であったり、魅力を高めるイベントであったり、こういうものを学生さんの企画したイベントなどに、最大で20万円になるんですけども、支援をさせていただきます。その中で今年の8月ですかね愛媛大学の学生さんが島で星空観察会を開催してくれました。またその他にも、大街道の路上を使ってライブパフォーマンスなどの活動も支援しています。若い皆さんが行うダンスやジャズバンド、吹奏楽などは賑わいにもつながっております。なお、若い方あるいは子育て世帯の方も楽しめる新しい場所として、この建物の近くですけども、JR松山駅の西側エリアにアリーナ、そして駅の向こう側になりますが、東側のエリアに商業施設やホテル、飲食店などができるような民間事業者との今協議も進めているところです。

【市長】 まちづくり提案制度っていうのがあるんですよ。ホームページで「松山市」「まちづくり提案制度」って入れてもらったら、さっき課長が言ったみたいに、マックス20万円までフォローできる制度があります。あとちょっと言うてから、駅周辺のことを言わせてもらおうと思うんですけど。高校のとき、吹奏楽部とか音楽をやってたん

だけど、特にコロナになって表現する場所がなくなったっていう方いらっしゃるんですよ。そういう方のために、まちなかパフォーマンス制度って言って、今綺麗になった花園町とか、大街道の入口とかで、音楽とかできる人にやっていただく、みたいなサポートする制度があります。いろんなサポート制度があるので、また検索かけてみてください。それと、JR松山駅周辺のちょっと絵を見てもらいましょう。ビジネスカレッジさんすぐ近くですから。松山市として将来像は掲げてるんです。ここ線路で、西側でビジネスカレッジはこの辺になりますかね。今あそこ土を盛っているところあるでしょ。あそこがアリーナ予定地です。何であそこ土を盛っているのかというと、ちゃんと意味があって。あの向こうに空港に行く新空港通りにつながるサクラメント通りってあるでしょ。あそこ、線路の下くぐってるでしょう。あそこ埋め戻すんです。全国ニュースなんかで、今すごい雨が降るようになって、アンダーパスに水が溜まっちゃって通れなくなるとか、もう最悪の場合、命が失われるみたいなこともありますので、そこを埋め戻します。埋め戻すための土を今あそこに盛っています。もう私達は皆さんのお金、税金で仕事をさせてもらっています。あの土をただでは売ってくれませんから、土欲しいと思ったら買わないかんのですよ。土を動かそうと思ったら、運搬費が要るでしょ。なので、今積み上げている土は、アンダーパスを埋め戻すための土です。それと、みんなあんまり気付かんかもしれんけど、実はJR松山駅の東側、表側ね。東側は土地が高いんです。西側の土地は低いんです。で、昔はここ線路があって、分断されとったから気にならんかったけど、今は高架になって一体になるんで、土地の高さが変わるとしたら、いろいろ大変なことがある。なので、土地の高さを一緒にします。駅の東側の土地を削ります。そこで土ができるので、その土をまたアンダーパスの埋め戻しに使います。土を処分しようと思ったら、処分費がかかるんですね。ですから、総合的に考えて、今いろんな工事をしてるっていうことになります。松山駅、あの三角屋根の駅舎は71年使ったんです。言ったら80年に1回のまち作りをやっているっていうことになります。多分JRさんは、ホテル作られると思います。高松駅がそうであるように、徳島駅がそうであるように、高知駅がそうであるように、ホテル作られると思います。それと、おそらくですけど、立体駐車場も作られるんじゃないかなと思います。このあたりは商業スペースができると思います。飲食のスペースもできると思います。そして、今、夏がものすごく暑くなってるので、若いお父さんお母さんから、市長さんも夏公園で遊ぼうと思ったら、もうものすごく暑くて、滑り台なんかお尻が焼けるがねって言われます。本当に暑くなってるので、こどものアミューズメントも、この駅の近辺に民間さんと連携して作りたいなと思っています。プロスポーツ、エンターテイメントの交流広場、商業施設、こどもアミューズメント、飲食ホテルなど、松山市のこれだけ広い土地を全部、松山市の税金だけでやっていこうと思ったら、これちょっと無理があるので、民間さんと連携して、民間さんの力を大いに活用させていただいて、魅力的な場所にできるだけ早くしていきます。あと最後。高松駅は新しい駅になったのが2001年で、駅ビルが

できたのが2024年。2001年に新しい駅になって、駅ビルができたのが2024年、つまり23年かかっているんですよ。でも23年かけるつもりは全くないから。僕、今58歳で23年たったら81だよ。もうね、事実、高松駅はそうだったんだけど、できるだけ最短できるように、今いろいろと動いています。魅力的な空間になります。では広報タイムを入れさせていただいて、そして、どんどんまた質問いただけたらと思います。

広報タイム①「家具転倒防止対策の必要性」

【参加者】 よろしくお願ひします。主に公共交通のことになるんですけど。普段バイトに行くとき、遊びに行くときに、路面電車によく乗るんですけど、外国人の方や観光客の方が電車のことについて困っている場面をよく見ます。車掌さんが大きな声で言っているときをよく見るんですけど、それ毎回やるのは大変だろうと思うし、そこを改善できたら、両替システムとか、特に料金を払うタイミングなどが一目で分かるようになれば、もっと便利になると思ひます。せつかく便利な路面電車があるので、もっと多くの人に分かりやすく利用してもらえたらいいかなと思ひます。以上です。

【観光・国際交流課長】 ありがとうございます。松山市では、外国からの観光客の皆さんが、松山での旅行を楽しんでもらおうと、Webサイト「四国 瀬戸内 松山」で4カ国語、英語、韓国語、中国語の繁体字、中国語の簡体字で翻訳できるようにしてひて、市内電車の乗り方や料金の支払い方などを説明してひます。電車で訪ねるおすすめスポットも紹介するなど、松山旅行の思い出づくりのお手伝ひをしてひます。また、路面電車を運行いたします伊予鉄道株式会社からは、全ての車両で英語の音声案内と運賃表示をしてひます。また、外国からの観光客が多く利用されます道後温泉駅、そして、JR松山駅には、英語・韓国語・中国語で乗り方を案内する看板を設置してひますと聞ひてひます。以上です。

【市長】 今、整備的なお話をしたんですけど、結構みんな通じますよ。みんなの世代はどうなのかな。今、小学校でも英語を勉強してひますよね。よかった、よかった。中学、高校で、少なくともやっぱ6年間は皆さん、英語勉強してひるんじゃないかなと思ひるんですけど。私も仕事でアメリカとか行かせていただくことあるんですけど、テレビで外国の人が喋ってるところが出るでしょ。外国の人が日本語を喋ってるところが出るじゃないですか。で、ちょっとたどたどしいけど、言葉の使い方とか間違ってるかもしれないけど、何か意味は通じるし、何か微笑ましいなって思ひるんですよ。それと同じこと。もう完璧な試験じゃないんだから。会話なので、単語でいいんですよ。多分、外国の人が日本に来てるのは、もう本人も分かってひるんやし、ここは外国だなと思ひてるので、道後温泉どこですかっという、多分、すごい単純なことを聞ひてらっしゃるんだと思ひるんですよ。どのステーションに乗ればいいのかとか、そんなことだと思ひるので、困ってそ

うな人がいたら、声を掛けてみてください。ほんなら、大体いけます。人間同士ですから。ハート to ハートっていう言葉があるように、結構いけます。伝わったら、相当嬉しいですし、1人でできんかったら、ちょっとお願いしますと言って、2人とか3人で対応してもいいと思うんですよ。ですので、話しかけてみてください、困ってる人がいたら。今、アプリもあります。もう昔はね、あの道後商店街の方々も、韓国語を勉強せないかんとか、英語を勉強せないかんとかって言って、英会話講座とか、私が就任した頃やってたと思うんですけど、今もう皆さんアプリですよ。完璧。もう道後の商店街の方なんて、アプリ使ってどんどん会話してますから。本当に困ったらアプリもありますし、単純な英語だと思いますので、遠慮なく話しかけてもらったらいいんじゃないかなと思います。伝わったらものすごい嬉しいですよ。すごい笑顔を返してくれます。

【参加者】 前のテーマになっちゃうかもしれないんですけど、私はずっと松山に住んで、最近、銀天街がちょっとシャッターが多くなってきて、ちょっと昔より寂しいなっていう印象があって、なんか閑散としてるといえるのか。なので、何かもし銀天街に対して取り組んでいることとかがあれば教えていただきたいです。

【観光・国際交流課長】 ご質問ありがとうございます。松山市では、中心部の空き店舗でお店を開くときに、家賃や改修費、広告宣伝費の2分の1、最大220万円を支援しています。令和6年度にオープンしたお店は飲食店を中心に、銀天街周辺で11件、大街道周辺で10件でした。さらに昨年、令和7年の12月には、国の制度を使いまして、松山市が民間企業を支援して県内初の都市型ワイナリーがオープンしています。また、銀天街・大街道などの商店街のイベントに、費用の3分の2、最大100万円を支援していて、スタンプラリーや抽選会など、多くの買い物客が訪れて賑わいが生まれています。また、銀天街と大街道が交わる銀天街L字地区の再開発に地域の皆さんと一緒に取り組んでいます。現在は、地元地権者の準備組合が再開発の話し合いを進めていまして、松山市もサポートに入っています。今後も、商店街の皆さんと、市民の皆さんや観光客が訪れたい、魅力ある銀天街・大街道をつかっていきたいと思っています。以上です。

【市長】 いろいろと支援はしているところです。端的に言うと、銀天街のいわゆるL字地区、昔、GETのあったところが再開発になるかどうかだと思っているんです、私は。あそこはですね、できるだけ分かりやすく喋りますが、そうだな、旧国際ホテルさんがありましたね。1階にアイスクリーム屋さんがあったとこ、一番町通り、角っこの国際ホテル。あそこは民間さんの土地で、民間さんの建物なんですよ。銀天街の旧のGETのところも民間さんの土地で、民間さんの建物なんですよ。あそこは再開発の大事な場所だと松山市は思っているんで、できるだけ支援しますよっていう形です。多分、周りのお店の方々も、銀天街が再開発になったら出そうかな、再開発がまだまだだったら、ちょっと様子見ようかなっていうところがやっぱ大きいと思います。なかなか全部が全部言えないんですけど、今、私達もしっかり入って、GETの再開発が進むように全

力で支援をしているところです。民間さんがやる話ではあるんだけど、早く皆さんに、あそこがこういうふうになりますよっていうのをお示しできるようになればいいなと思っています。で、さっきの話なんですけど、J R松山駅の周辺は、あと1カ月、3月ぐらいだと思いますけど、こうなりますよっていうモデルプランが出てきます。出します。皆さんに、こうなるんだ、こういうものを目指してるんだっていうのが、より分かっていただけるようになるかと思っています。これ、どこでもそうなんですけど、できるだけ端的にわかりやすく喋りますね。コロナで4年ぐらい経済が止まったでしょう。松山は、令和2年の3月に最初の患者さんが出たんですよ。555なんですけど、令和5年の5月に5類になったんですよ。ですから、その期間、3年2カ月。かつ急にコロナが5類になったからって、経済が復活するわけではないんで、4年ぐらい実質経済が止まっていたんですね。で、このJ R松山駅周辺に関心のある方、分野でいうと、開発とか建築とか運営の方々に、松山駅周辺に関心のある方って手を挙げてもらったら、23者も挙がったんですよ。四国で最後の大型物件とも言われます。だから、やっぱ関心高いんですね。この23者は、名前は言わないでくださいねっていう、そういう条件があるので言えないんですけど、もうみんなが知ってるような、東京本社で全国展開っていう会社が、その23者の中には、いっぱい入ってます。そういう方々の力をいただきながら、このJ R松山駅周辺を良くしていこうと思っています。ちょうど1カ月後ぐらいかな。モデルプランが出てきますんで、こうなるんだな、こういうものを目指してるんだなっていうのを皆さんに考えて、より分かっていただけるようになるかなと思っています。J R周辺は、民間さんの土地もあるし、公の土地もあるっていうところなんです。銀天街のところは民間さんの土地で民間さんの建物、国際ホテルのところも民間さんの土地で民間の建物なんですけど、再開発として大事な場所なんで、全力で支援しますっていうことでやってます。ごめんなさいね、あんまり長くなったらいかんのやけど、松山市役所も新しくなります。今、伊予銀行さんの南館がまずできて、本館が今、新しくなろうとしています。NTTさんもまず一つできて、また新しくなろうとしています。今の松山市は、都市再生緊急整備地域っていうところに国から選ばれたので、いろいろお金の面でサポートしてくれるっていう枠に入ったんですよ。ですから、これから再開発、進んでいくと思います。魅力的な、より良い松山にして、皆さんの時代に引き継いでいきたいと思っています。必ず良くなりますから。魅力的なまちになると思います。よろしくをお願いします。

【参加者】 最近、危険だなんて思うところがあって、車が右折する信号が少し短くて、歩行者の信号が青になって、車が曲がり切れずに、交差点内で止まってしまうところがあって。特に思うのが、勝山交差点のセブンイレブンから愛媛銀行に曲がるところで、そこ結構、高校生とか小学生とかも通行するので、ぶつかりそうになってたりして危ないなって思うときがあります。

【都市・交通計画課 副部長】 ご意見ありがとうございます。一番町通りから右折する車が交差点の中に残ってしまうんですね。横断歩道も非常に距離も長くて、なかなか難しいところだとは思いますが。信号とか横断歩道っていうのは、これ、県警さんがいろいろ決められてはいるんですけども、一番ベストなものをきつとやられてると思うんですけども、実際、通学の自転車で通る人たちも多いので、とても危険なところだとは思いますが。ご意見があったこと自体は県警の方にもお伝えします。信号は変わってしまうんですけども、みんなで思いやりを持ち合いながら、安全に、通行する自転車も車も人も心がけが大事なかなと思っています。交通安全、私の方の仕事でもあるので、そういったところもまた啓発もしていきたいと思っています。ありがとうございます。

【参加者】 公共交通機関のことなんですけど。JRの普通列車の本数がちょっと少なくて。私、高校時代にJR予讃線の普通列車を毎日利用してたんですけど、部活とかで夜遅くなって、普通列車1本逃してしまったら1時間ぐらひは外で待つとかなないといけない状況が結構続くので。私の高校は海がすごく近くて、海風がすごい寒いんですけど、すごい冷たい構内で、駅の構内で待ってるのがすごくつらかったので、帰りの電車、全体的にそうなんですけど、電車の本数ちょっと増やしてもらったら、高校生とかがちょっと楽になるかなって思っていました。

【都市・交通計画課 副部長】 ご意見ありがとうございます。JRの本数ですね。たくさんこういったご意見いただきます。JRさんにしても伊予鉄さんにしても、もっと本数があったらいいなとか遅い時間までやってくれたらいいなというご意見をいただきます。ただ、こういう地方都市は、公共交通機関は人口も減っています、利用者も当然減ってくるので、それぞれ皆さんの会社営業ととっても大変なんですね。もう維持していくのも正直言うと大変なところなので、松山市としてもできるだけ今あるものを少なくとも維持していただくように補助金などで支援はしています。ご意見いただいているのでJR四国さんにもお尋ねはしたんですけども、やっぱり乗客数の他、線路が二つなくて、単線の営業になりますので、特急列車と普通列車が追い抜いていけないですよ。そういったところもあって、安全運行とか、効率的な車両編成などを十分調査検討して、今の本数とか、車両数を決めているので、ちょっとダイヤの改正は今のところは予定がないとお聞きしています。ただ、待ってる間、寒かったりもいろいろあると思いますので、そういったご意見あったんだよってことはJRさんの方にもお伝えしていきたいと思っています。ちなみに駅どちらの駅だったんですか。

【参加者】 和気、北条区間を利用してました。

【市長】 私も実家北条なので、粟井駅から松山駅までずっと通ってました。年齢が違うからね、あれだけ。気持ち分かりますよ。1本乗り過ごしたらね、だいぶ待たないかん。それこそ、できるだけ急ぎますが、JR松山駅も待つても楽しいような駅周辺にしていきたいと思っています。それと、何もできんじゃなくて、何かできることはないか

って考えるので、JRの三津浜駅。そう、伊予鉄は三津駅、JRは三津浜駅。三津浜駅の自転車置き場を、松山市がJRさんとあそこ前が県道なので、愛媛県と松山市とJRで連携して自転車置き場を綺麗にしたんですよ。そういった連携事業もできます。JRの三津浜駅って、例えば新田高校さんだったり、松山聖陵さんだったり、松山西中等教育学校だったり、結構学生さん多いんですよ。自転車が置かれる場所が、あまり整備されてなくて。最初は、屋根付けますかとか、照明付けますかとか、いろいろあったんですけど、今は照明も付いたし屋根も付いたかな。綺麗なJR三津浜駅前に変わりました。こうやって連携してできることもあります。みんなに言うておきたいのは、言った方がいいよ。言った方がいい。私は、元々アナウンサーだったけど、今政治の道、市長の仕事させてもらってるけど、意見は言った方がいい。できれば建設的にね。建設的にやっぱり皆さんの言う声で、いろいろ施策とか策は作られていくので、何も言わないだったら、そういう声はないんですねっていうことになっちゃうから、できるだけ意見は言った方がいいと思います。結局、言うたって変わらんよって思うんじゃないかって、こうして欲しいんです、こうはどうでしょうかって言うてもらった方がいいと思うんです。この間選挙もありましたけども、選挙も行かないよりか行ってください。絶対何も変わらんとか思わずに、やっぱり1票1票の積み重ねが世論なので、やっぱり意見表明っていうのは大事にしてもらいたいなと思います。

広報タイム②「食品ロスを減らしましょう」

【市長】 今日参加してくださっているのが、ファッションクリエイター学科、ファッションビジネス学科、Webクリエイター学科、歯科衛生学科と伺ってます。私今の仕事になって、やっぱりスーツが多くなったんですけど、土曜日、日曜日とか祝日のちょっと柔らかい仕事のときは、ちょっと柔らかめの服を着たいなって思って、そういう柔らかめの服を着ると市長なかなかいいじゃないかって言うてくださるんですよ。ファッションって、やっぱりその雰囲気を作るすごく大事なところがありますから。南海放送のアナウンサーのとき、番組に出るときは全部私物だとなかなか難しいので、衣装提供っていうのをしてもらってまして、もう20年やってました。もうなくなってるところもあるんですけども。一番最初はね、ラフォーレって皆さん知らないでしょう。ラフォーレ原宿松山って、今アエルのところにファッションビルがあったんですけど、ラフォーレ原宿松山さんでアトリエサブフォーメンっていうところがあって、そこでずっと毎週衣装借りて、次はあの銀天街にドルチェさんっていう服屋さんがあってそこでずっと毎週借りて、最後の方は全日空の全日空ホテルのAVAさんで、ティンバーランドとかSINA COVAさんの服を毎週借りてました。サンプルで、借りてみたいいな。やっぱりいい服着てるねみたいいなね、借り物なんですけど。ファッションって、いい雰囲気を出すっていう、とってもいいところがあるかと思います。それと、Webク

リエイター。今松山市でも、すごいやっぱ情報発信が大事なんです。ですから、これからますます情報発信って大事になるので、すごく大事な仕事に就かれる皆さんじゃないかなと思っています。そして歯科衛生士の方は、実は松山市の歯科医師会、歯医者さんの会の会長さんは、私のたまたま高校の同級生なんですね。よく話します。今もう一つ、松山市の医師会、お医者さんの会の会長さんも同じ58歳なので、よく話をして、結構医師会と歯科医師会と話が通じやすい状態にあるかなと思っています。歯医者さんは6カ月に1回は必ず行っています。もう、歯科衛生の学校に通ってる方だから口腔の健康は体全体の健康に大きく関係がありますよね。6カ月に1回行くようになって、歯磨きの仕方も変わりました。やっぱり一つ一つの歯ごとに磨くっていうのは大事だっていうのはすごく認識してます。歯科衛生士になったらお願いがあります。患者さんを6カ月に1回のクリーニングに来たら褒めてあげてください。恥ずかしさあるんですよ。やっぱり口の中見られるってちょっと恥ずかしさもあるんだけど、いやあ、ちょっとあまりいい状態じゃないですねって言われたら、次回来るのがちょっと億劫になるんですよ。また汚い口の中を見せてしまうのか、みたいな感じになってしまうので。今回も来てもらってありがとうございます。だいぶ綺麗にされてますね。前より綺麗に磨かれていますね。と褒めてもらえると、やっぱり嬉しいんですよ。定期検診は、通うっていうことが大事だと思います。これは松山市としても、思いは一緒。歯、口腔の健康は体全体の健康に繋がっていくので、皆さんにはできるだけ行ってもらった方がいいとは思っているので、褒めてあげてください。よろしくお願いします。

【参加者】 東温市の話になっちゃうんですけど、東温市にコストコの誘致が決定したと思うのですが、コストコができた場合、道路が今コストコの近くの道路、1車線がほとんどなんですよ。そこが大体県道か国道なので、ちょっと分野が違うと思うのですが、道路網や交通機関などの働きかけなどは、今現在どのように行っているのでしょうか。ちょっとお聞きしたくて質問させていただきました。

【都市・交通計画課長 副部長】 ご質問ありがとうございます。コストコができるのは皆さんご存知ですか。気になりますよね。楽しみでもあり心配でもありますね。フジグラン重信と国道11号を挟んだところに、ちょっと少し南側のところに令和9年中のオープンとお聞きしています。こういった大きな商業施設等ができることによって、必ず松山市なども含めて話し合いをします。コストコに入るルートによっては、11号が渋滞してしまうんじゃないかという心配もあると思うので、そういった場合も含めてですね、松山市とそれから東温市さんちょうど市の境目になりますので、車線の変更とか右折用の専用車線をどうするかとか、看板をどう設置するかとかいう対策を話し合いしています。それに基づいて開発をしてもらおうようにしています。また、これは東温市さんなんですよけれども、周辺の道路を広げたりとか新しく道路を作ったりっていう工事を合わせてやるとお聞きをしています。実際店舗ができて車が走って見たら、また状況

も変わってくると思いますので、そういったところの整備状況を見ながら、渋滞の緩和とか安全の確保とかいうことも含めての協議をやっていくようになります。

【参加者】 路面電車もさっきちょっと出たんですけど、乗り場のところなんですけど、二つ乗り場があるじゃないですか。こっち側とあっち側で、どこ行きってというのが路面図見たらわかるんですけど、結構乗り場のところが狭いので、私も四国中央市出身なので、松山来たときは結構どっちやってなったりもしましたし、松山に観光に来た知り合いも反対方向に乗ってしまったとかっていうことがあったっていう話を聞いたので、乗り場の入口辺に、どこ方面みたいな表記があったら、観光とかで来た人もわかりやすいかなって思います。

【都市・交通計画課 副部長】 路面電車乗り場たくさんありますけれども、例えば新しく工事で整備をした市駅前だったりとか、今後大手町あたりなんかすごく狭いので、ちょっと検討したいなという話があるんですけども、順次綺麗になって分かりやすくなっているところと、今までの狭いところで表示も分かりにくいところがあって、伊予鉄さんの方も順次分かりやすく綺麗にされていこうとはしてると思うんです。よかったら具体的にどこが分かりにくいとか、お話をまた後で聞かせていただいたら、伊予鉄さんの方とも相談していけるとと思いますので、よろしくをお願いします。

【参加者】 お願いします。大街道とか歩いてたら、たばこ吸いながら歩いてる人とかいるので、東京とか都会みたいになちょっと大きな喫煙スペースとかを作ってほしいなと思います。ありがとうございます。

【市長】 たばこ、誰かいけますかね。

【都市・交通計画課 副部長】 ちょっとたばこ専門ではないんですけども、確かにポイ捨て禁止条例とかあって、ちゃんと喫煙のあるところじゃないとたばこは吸ったら駄目だよとか、歩きながら吸ったら駄目だよとか一応ルールはあるんですけども、なかなか難しいですね。JTさん、昔で言う日本たばこさんもたばこも、なかなか値段が上がって、買ってくれる人も減ってて、吸う場所も少なくなって肩身も狭いしってところなんです。分煙って言ってね、吸わない人が煙を吸わなくていいように協力できることはないですかとご相談を承ったことがあります。具体的には堀之内の公園であったりとか、あと、松山城のロープウェイ駅舎なんかでは、JTさんとか松山たばこ販売協同組合さんの方が用意してくださって喫煙コーナーを作ったりしてます。街中とか商店街は、なかなかそういう場所を確保するのが難しいんですけども、JTさんとかと情報共有しながら必要などころにできたらいい、特に外国の方なんか、外で吸ったらいけないという感覚はないそうなので、難しいですね。外国の方のお客さんも増えてますので、JTさんなんかと協力してできるところは、やっていけるような話、相談をしてみたいと思います。ありがとうございました。

【市長】 はい。よろしくお願ひします。よかったです。今日、全然手が挙がらなくて、じゃあ帰りますっていうことにならなくてよかったなと思います。頑張っってね、今日はテレビカメラさん、愛媛CATVさんのカメラも入ってるから、ちょっと手挙げるの恥ずかしいなと思ったかもしれないけども、本当ずっと手が挙がり続けてよかったなと思います。さっき歯科衛生士の学科のことでちょっと話し忘れたんですけど、最後に私から賢いお金の使い方って言ひましようか、そういうちょっと観点でお話をさせていたひいて、まとめのお話にさせていたひいたと思うんですけど。うちは、個別妊婦歯科健診ですとか、やっぱ妊婦さんになると、体のホルモンバランスの影響により、口腔内の環境も変わるので、個別妊婦歯科健診ですとか、節目検診といひって、30歳とか40歳とか50歳になったときに受診していただこうといひって、そういうできるだけ皆さんに受診をしていただこうといひる取組みをしてるところです。やっぱりみんな健康であった方が不健康よりいいですよ。あの、医療費ってやっぱり国の財政の中でも大きい部分は占めるんですよ。元気だったら自分も嬉しいし、家族も嬉しいし、社会も嬉しい。もうどうしても頑張っって気をつけとって病気になることありますけども、やっぱり健康であるといひることがすごく大事なので、これからも皆さんと一緒に健康の取組みやっっていきたいと思ひます。今日アリーナの予定地の盛り土の話もさせていただきました。賢いお金の使い方といひるのを言ひせていただきましたけど。広報タイムの二つ目で、ごみの話をさせていただきましたが、ごみってどうしてるかといひると、結局は燃やすんですよ。燃やすお金は誰が払っているかといひると、皆さん。言ったら市民、県民、国民が払ってる。で、ごみが少なかったら、その燃やす費用も節約できますよね。で、ごみってどこで燃やしているのかといひたら、分かりやすく話すと、クリーンセンターといひるごみ処理施設で燃やしてますよね。ごみ処理施設って誰のお金で建ててるのって言ったら、みんなのお金で建てる。で、ごみが少なかったら、ごみ処理施設は、長持ちしますよね。私達は、よりよい松山をみんなの世代に残すんだといひることで、今まで汗をかいてきました。これからの松山を担うのは、愛媛を担うのは、日本を担うのはみんなだから、できるだけいい松山にして皆さんに渡していきたく思ひています。最後に、今日途中で言ひましたけど、どうせ言ったって変わらんけんと思わんとっってください。やっぱり言っただくことで、世の中にはこういう声があるんだといひることで、政策にも繋がっていくので、どんどん言ってもらえたらと思ひます。敷居を高くしない。市民の皆さんの役に立つ所で市役所じゃなきゃいけないと思ひるので、これからも遠慮なく意見を言っていただひたらと思ひます。3時半を回りました。お疲れだったと思ひますけども、参加していただひてありがとうございました。

了